

中学校数学
第1学年
5 平面図形
[解答例]

中学校

年 組 号 氏名

■知識・技能の習得を図る問題[解答] 年 組 号 氏名

■全国学力・学習状況調査① A問題

(1) エ

【ポイント】

線対称な図形の性質が2つあったね。

- ① 対応する2点を結ぶ線分は、対称の軸と垂直に交わる。
- ② 対応する2点を結ぶ線分と対称の軸との交点から、対応する2点までの距離は等しい。

直線ADを対称の軸とすると、
例えば、点Bに対応する点が
上方の方にないといけないね。

直線BCを対称の軸とすると、
例えば、点Aに対応する点が
下方の方にないといけないね。

直線EGを対称の軸とすると、
例えば、点Bに対応する点が
点Aの横にないといけないね。

直線ACを対称の軸とすると、
点Bと点D対称な位置に見える
けど、それぞれの点から対称
の軸までの距離が違うね。

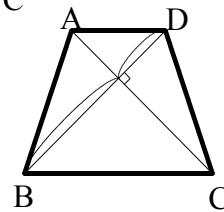
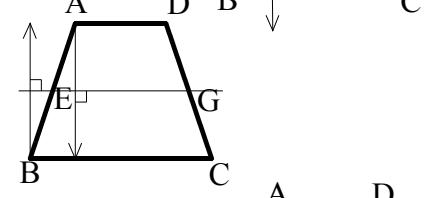
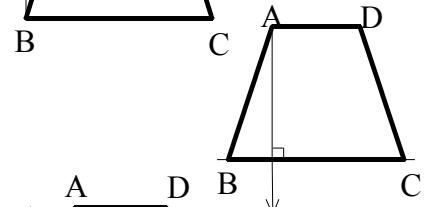
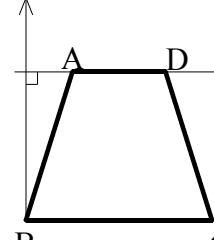
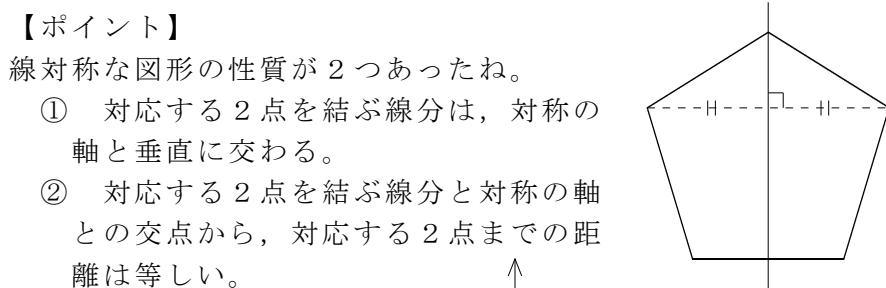
直線HFを対称の軸とすると、
点Aと点D、点Bと点Cがそれぞれ対応する点になるよ。

対応する2点を結んだ線分は、対称の軸と垂直に交わるよ。

$$AD \perp HF, BC \perp HF$$

対応する点から対称の軸までの距離は、等しくなるよ。

$$AH = DH, BF = CF \quad \text{だから直線HFが対象の軸だね。}$$

(2) ①の解答
②の解答
③の解答ウ
ア
イ

【ポイント】

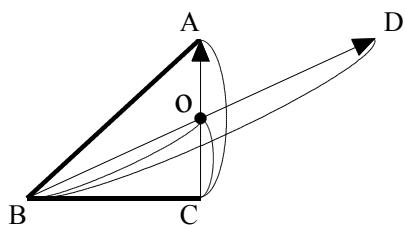
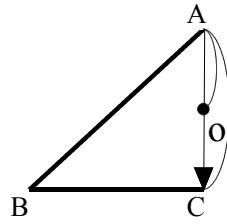
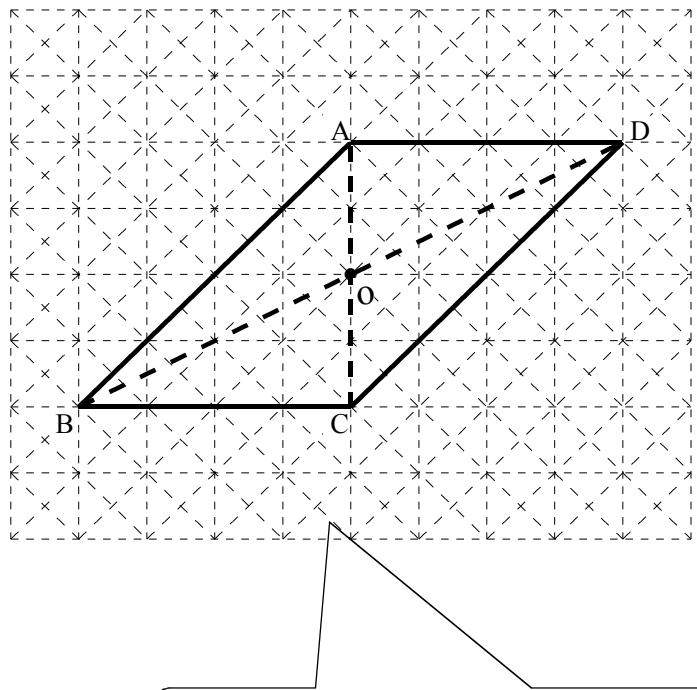
角の二等分線の作図の方法は、線分の垂直二等分線や垂線の作図の方法と合わせて、作図の基本だったね。

①から③の手順は、しっかり理解しておこう。

■知識・技能の習得を図る問題[解答] 年 組 号 氏名

■全国学力・学習状況調査② A問題

(1)



【ポイント】

点対称な图形の対応する点は、対称の中心に対して等しい距離にあるよ。

点Aに対応する点は、線分AOを延長し、AOの2倍の長さのところにくるよ。この図では、点C'の位置になるね。

点C'に対応する点は、線分COを延長し、COの2倍の長さのところにくるよ。この図では、点A'の位置になるね。

点Bに対応する点は、線分BOを延長し、BOの2倍の長さのところにくるよ。この図では、点D'の位置になるね。

(2) オ

【ポイント】

線分ABが円Pの直径なので、AP = BPであり、直線ABと直線PQが垂直に交わるので、 $AB \perp PQ$ になることが分かるよ。

点A, Bは直線PQに対して線対称な点になるね。

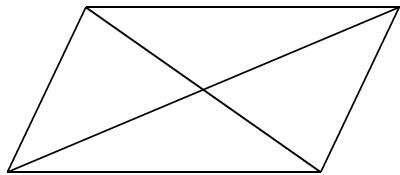
■知識・技能の習得を図る問題[解答] 年 組 号 氏名

■全国学力・学習状況調査③ A問題

(1) ウ

【ポイント】

2本の対角線の交点が対称の中心になるよ。



(2) ア

【ポイント】

頂点Bが頂点Cに重なるように折ったとき、
その折り目は、線分BCの中点を通るよ。

折り目は、線分BCの中点を通り、垂直になるので、
線分BCの垂直二等分線になるよ。

■知識・技能の習得を図る問題[解答] 年 組 号 氏名

■全国学力・学習状況調査④ A問題

(1) ウ

【ポイント】

線対称な図形の場合、対称の軸は図形の辺にはならないよ。
直線ACを対称の軸にすると、
点Bから対称の軸までの長さと
点Dから対称の軸までの長さが違っているよ。

(2) ①の解答
②の解答
③の解答ウ
ア
イ

【ポイント】

垂線の作図の方法は、線分の垂直二等分線や角の二等分線の作図の方法と合わせて、作図の基本だったね。
①から③の手順は、しっかり理解しておこう。

■知識・技能の習得を図る問題[解答] 年 組 号 氏名

■佐賀県小・中学校学習状況調査①

オ

【ポイント】

ひし形は、線対称な図形で、対称の軸は対角線になるよ。

その対称の軸で折り返すと、辺と辺が重なり合うので、
対角線が1つの角を2つに等しくわけることになるね。

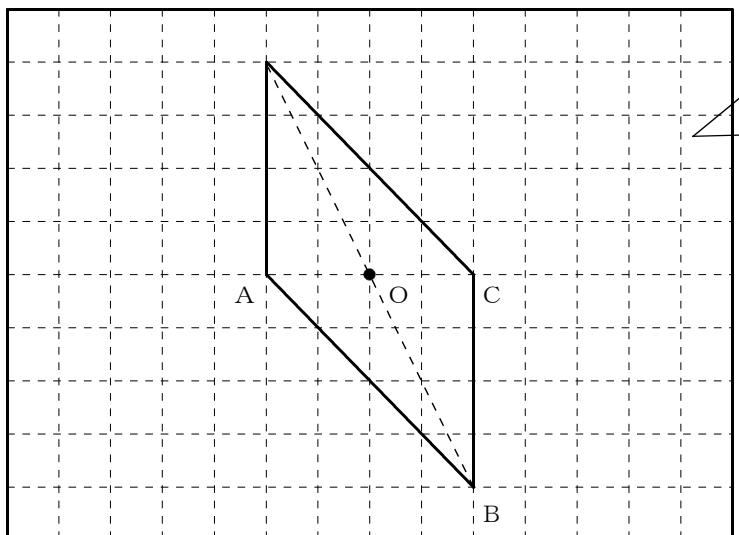
作図でいうと、直線ORを軸で折り返す場合は、 $\angle P O R$ と
 $\angle Q O R$ が等しいことを示しているね。

これに対して、直線PQを軸で折り返す場合は、 $\angle O P Q$ と
 $\angle R P Q$ が等しいことを示していることになるから、 $\angle X O Y$ を
2等分する線とはならないね。

■知識・技能の習得を図る問題[解答] 年 組 号 氏名

■佐賀県小・中学校学習状況調査②

1

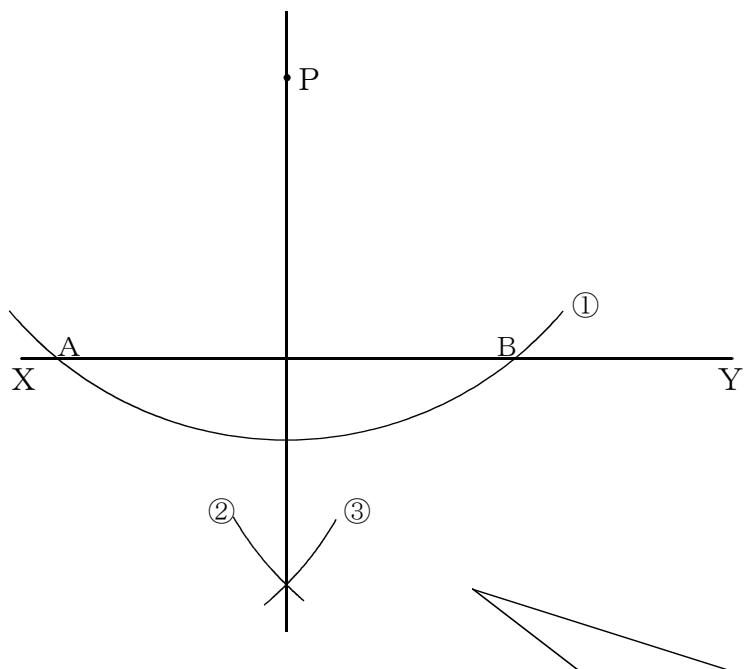


【ポイント】

AO と CO の長さが等しいから、点 A 、 C はそれぞれ、点対称な図形の対応する点になるよ。

点 B に対応する点を見つけるといいよ。対称な点は、 BO を延長した直線上で、 OB と同じ長さのところにあるよ。

2



【ポイント】

- 直線XYと交わるように、点Pを中心に円①をかきます。
- 円と直線XYとの交点A、Bを中心に、半径の等しい円②、円③をかきます。
- 円②と円③の交点と点Pを結ぶと垂線が作図できるよ。